

一般社団法人室内環境学会 平成 29 年度 第 3 回臨時理事会議事録

日 時：平成 29 年 4 月 28 日（金）13:00～15:30

場 所：(株) アイデック 3 階 会議室

出席者

理事：関根嘉香（理事長）、山口 一、篠原直秀、三宅祐一、Tin Tin Win Shwe

オブザーバー：佐藤 博、市場正良

事務局：中島大介（事務局長）、小沼ルミ（会計）、橋本一浩、色摩 操

欠席：川崎たまみ、鍵 直樹、水越厚史、一條佑介、野口美由貴、松木秀明

本理事会は総理事数 9 名のうち過半数である 5 名が出席していることから、定款第 34 条により成立した。また同第 33 条により、本理事会の議長は関根理事長が務めた。

議事次第：

1. 平成 28 年学術大会報告

篠原大会長より平成 28 年学術大会について報告があった。決算が確定し、収支の差引残高は 167 万円（うち支度金 50 万円）で、学会会計としては 117 万円の黒字となった。参加人数が多かったこともあるが、会場費が無料だったことが大幅な黒字の要因になった、とのこと。

2. 平成 29 年学術大会準備状況

市場大会長より、資料に基づき H29 年学術大会の準備状況が説明され、各理事と意見交換された。

- ・ 要旨集は冊子印刷を止め、今大会から PDF 配布に移行する（学会 HP から PDF をダウンロード）。
- ・ 会員全員にニューズレターで PDF ダウンロード URL を配信。パスワードは学会誌とともに郵送。
- ・ 事前振込をした会員には、早めにメール配信。
- ・ プログラムのみ学会誌（20 巻 2 号）に掲載しておく。また、当日参加の非会員のために、プログラム等を印刷した簡易冊子を 100 部ほど用意しておく。
- ・ 各案内にて PC 持参推奨を強調しておく。また、会場の wi-fi の状況を確認しておく。
- ・ 会場は例年と同規模のスペースを確保した。会場費は 100 万円程度を予定。当初は佐賀市文化センターではなく、より安価な県立の施設を借りる予定であったが、その後、県立施設の改修工事が決定し、使用できなくなった。会場費用が高額なので、佐賀市等へ助成金申請も検討している。
- ・ 分科会の開催枠を 14 日（木）に移せるか検討する。
- ・ 学生懇親会の開催枠を 13 日（水）の総会の裏に移す。
- ・ 昼休憩に簡単な軽食を用意する予定。
- ・ シンポジウムのテーマは「室内環境と健康-これからの課題-」として 5 名の先生にご講演頂く。
- ・ 口頭発表用のパソコンを用意し、予め全員の PP 発表データを入れておく。可能ならば、web 投稿システムを利用して、事前に PP ファイルを集めたい（→広報委員会が確認）
- ・ ポスター発表（口頭 2 分）の後に、機器展示企業によるプレゼンテーションを検討している。時間は 1 社あたり 2 分程度。
- ・ 大会長奨励賞は、口頭発表部門を全員対象に、ポスター部門を学生対象とする。
- ・ 金曜日にオプション企画として吉野ヶ里遺跡の見学ツアーを予定している。
- ・ 参加費は従来の価格を踏襲し、今回は郵便振替用紙を用意する予定。
- ・ 演題登録費は今年も無しとする。

- ・ 広告はカラーとし、PDF 要旨にも掲載する。
- ・ 懇親会はグランデはがくれで実施。要旨集の地図に場所を明記しておく。

3. 各委員会の今年度活動計画

出版委員会：20 巻 1 号には原著 2 報・技術論文 1 報などが掲載される予定（関根理事長が代理で報告）

学術委員会：第 7 回学会助成金は池田四郎会員から応募があった。柴田科学調査研究助成金は引き続き、公募中。なるべく学生を中心に助成金を出したいと考えている（篠原委員長）

→研究助成金への応募が少なくなっているため、今後は大会賞や論文賞などに変更していくことも議論しては（三宅理事・篠原理事）

広報委員会：例年通りの学会のポスターを作製中。学術大会の案内もポスターに盛り込む。ポスターは HP からダウンロードができるようにする予定（篠原広報委員が代理で報告）

4. その他

- ・ 事務局より平成 29 年 1 月～平成 29 年 4 月の入会希望者 2 名（正会員 2 名）のリストが提出され、全員の入会が承認された。
- ・ 会員動向として、平成 29 年 4 月 25 日時点で正会員 369 名、法人会員 43 社（団体）、学生会員 50 名、シニア会員 7 名であると報告された。

以上

署名欄

関根嘉香

印

山口 一

印

篠原直秀

印

川崎たまみ

印

鍵 直樹

印

水越厚史

印

三宅祐一

印

Tin Tin Win Shwe

印

一條佑介

印